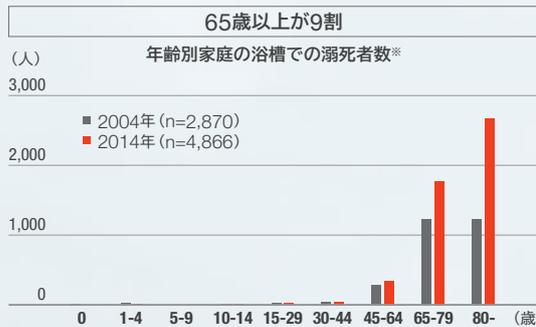


TOPICS

# 1 入浴事故軽減に貢献したい

日本国内での入浴中の死亡事故は、年間約19,000人であると推測されています。また、家庭の浴槽での溺死者数はこの10年間で約7割増加しています。しかもその9割が65歳以上の高齢者です。超高齢社会に突入した日本において、高齢者の入浴事故が大きな社会問題となっています。



※厚生労働省調べ

## 高齢者の事故に配慮する高効率ガスふろ給湯器 「GT-C62シリーズ」 安心を支える高機能リモコン 「RC-G001シリーズ」

2017年3月、ノーリツは高齢者の入浴事故軽減をサポートする機能\*を搭載した高効率ガスふろ給湯器「エコジョーズ」の新型機種を発売しました。 ※スタンダードグレード以上への搭載となります。



入浴事故の  
主な要因

- ▶ ヒートショック
- ▶ のぼせ
- ▶ 同居家族などの気づき遅れ

脱衣室と浴室の寒さ、高温入浴による急激な温度変化  
温度感覚のにぶりによる長時間入浴  
意識がなく、本人の訴えが不可能な状態

見まもり機能

### 1 「ゆるやか浴機能」で負担軽減

設定温度より2℃低くお湯はりし、入浴を検知してから沸き上げます。さらに浴室が低温の場合、リモコンでお知らせします。



### 2 「入浴タイマー」で長湯によるのぼせ対策

入浴検知から所定時間経過後に音でお知らせします。



### 3 「浴室モニター機能」で気づき遅れ対策

入室から入浴、退浴、退室を検知し、動きを台所リモコンのランプでお知らせ。

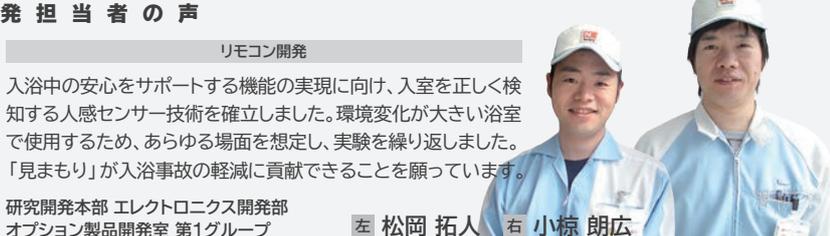


開発担当者の声



給湯器開発  
「安全な入浴をサポートしたい」という思いを実現するために、研究・開発を重ねました。特にゆるやか浴は多くの開発メンバーが入浴し、「入浴の安全性」と「入浴の満足感」の両立に配慮しました。

研究開発本部 複合商品開発部 第1開発室 第1グループ 五島 大輔



リモコン開発  
入浴中の安心をサポートする機能の実現に向け、入室を正しく検知する人感センサー技術を確立しました。環境変化が大きい浴室で使用するため、あらゆる場面を想定し、実験を繰り返しました。「見まもり」が入浴事故の軽減に貢献できることを願っています。

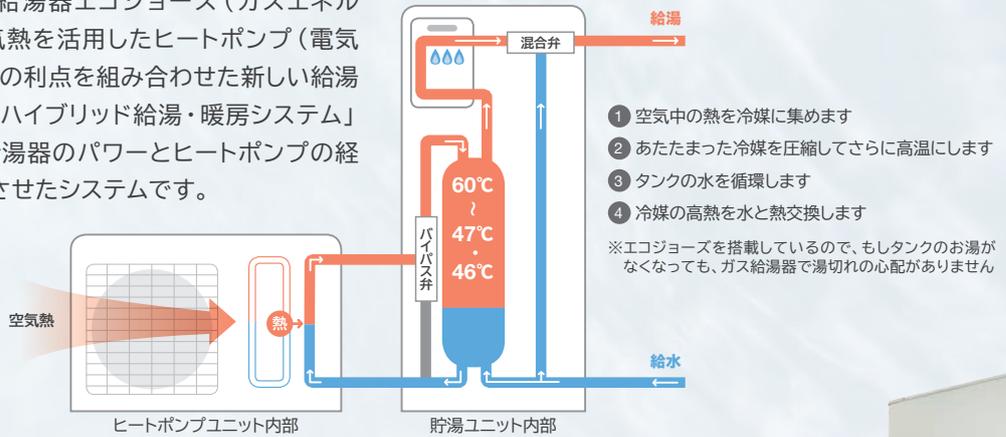
研究開発本部 エレクトロニクス開発部 オプション製品開発室 第1グループ 左 松岡 拓人 右 小椋 朗広

TOPICS

2

## 技術で省エネ社会を実現したい

高効率ガス給湯器エコジョーズ（ガスエネルギー）と空気熱を活用したヒートポンプ（電気エネルギー）の利点を組み合わせた新しい給湯システムが「ハイブリッド給湯・暖房システム」です。ガス給湯器のパワーとヒートポンプの経済性を両立させたシステムです。



## 思いと技術が実現した 業界で唯一 自然冷媒「R290」を採用

ノーリツ製のハイブリッド給湯・暖房システムは、業界で唯一自然冷媒「R290」を採用しています。また、業界最高レベルの給湯一次エネルギー効率を実現し、環境性能と経済性を両立する次世代のかしこい暮らしをご提案します。



### 最高レベルの環境性

#### 1 業界唯一！ 自然冷媒「R290」を採用

効率が良く環境性に優れた自然冷媒「R290」を、ハイブリッド給湯暖房システムとしては業界で唯一採用しています。

#### 地球温暖化係数



※この冷媒は一般的な家庭用エアコンで使用されているものです。(2016年6月現在)

#### 2 業界最高レベルの優れた 給湯一次エネルギー効率を実現！

1日の給湯使用量を予測し、時刻・温度、湯量をコントロールする「スマート制御」により業界最高レベルのエネルギー効率を実現しました。

#### 給湯一次エネルギー効率

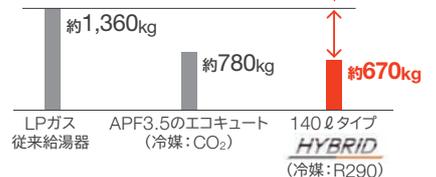


※一般社団法人建築環境・省エネルギー機構「住宅事業建築主の判断基準」6地域の条件を参考に当社調べ（2016年8月現在）

#### 3 環境に配慮！ CO<sub>2</sub>排出量を大幅削減

従来のガス給湯器（LPガス）と比べて年間約690kgのCO<sub>2</sub>を削減します。

#### 1台当たり年間CO<sub>2</sub>排出量



※算出条件：年間給湯負荷16.7GJ LPG6kg・CO<sub>2</sub>/m<sup>3</sup> (環境省「地球温暖化対策の推進に関する法律施行令第3条」) 電気0.55kg・CO<sub>2</sub>/kWh (環境省「電気事業者別のCO<sub>2</sub>排出係数(2011年度実績)における代替値」) ●東京地区、戸建住宅・4人家族 ●給湯のみの場合

### ステークホルダーのご意見

地球温暖化防止の側面から、グローバル市場では現在様々な分野で脱フロン化が唱えられています。その流れを受け、「CO<sub>2</sub>冷媒」を使った電気式給湯器「エコキュート」が日本で展開される中、同じくノンフロン自然冷媒である「R290」を用いた「ハイブリッド給湯・暖房システム」の製品化に挑戦し、ユーザーにとって新たな選択肢を与えることを見事成し遂げたノーリツの取り組みは称賛に値します。環境面と経済面の両方でメリットを作り出した同社の製品が、ますます市場に浸透することに期待します。



shecco Japan株式会社  
マーケティング・コーディネーター

岡部 玲奈さま